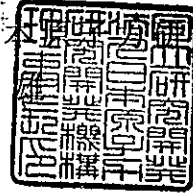




令01原機(サ保)057  
令和2年3月23日

原子力規制委員会 殿

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
理事長 児玉 敏



## 核燃料物質使用変更届

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第55条第2項の規定に基づき、下記のとおり核燃料物質の使用の許可に係る変更を届け出ます。

### 記

1. 氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名  
名 称：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
住 所：茨城県那珂郡東海村大字舟石川765番地1  
代表者の氏名：理事長 児玉 敏雄  
事業所の名称：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
核燃料サイクル工学研究所  
事業所の住所：茨城県那珂郡東海村大字村松4番地33
2. 変更内容
  - 1) 核燃料物質使用変更許可（令和2年2月26日付け原規規発第2002263号）に基づき、燃料製造機器試験室における予定使用期間及び年間予定使用量を削除した。
  - 2) 核燃料物質使用変更許可（令和2年2月26日付け原規規発第2002263号）に基づき、L棟における年間予定使用量を変更した。
  - 3) 上記1)及び2)の変更に伴い、核燃料サイクル工学研究所全体における予定使用期間及び年間予定使用量を変更した。

詳細は、別添に示す。

### 3. 変更理由

- 1) 核燃料物質使用変更許可（令和2年2月26日付け原規規発第2002263号）に基づき、燃料製造機器試験室において、核燃料物質の使用及び貯蔵を終了したため
- 2) 核燃料物質使用変更許可（令和2年2月26日付け原規規発第2002263号）に基づき、L棟において、核燃料物質を次の貯蔵施設等へ運搬するまでの間、貯蔵することとしたため
- 3) 上記1)及び2)の変更に伴い、核燃料サイクル工学研究所全体における予定使用期間及び年間予定使用量の変更が生じたため

以 上

別添

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
核燃料サイクル工学研究所  
核燃料物質使用変更届 新旧対照表

令和2年3月

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

変 更 前			変 更 後			変更理由	
<b>【核燃料サイクル工学研究所】</b> 5. 予定使用期間及び年間予定使用量 核燃料サイクル工学研究所全体における予定使用期間及び年間予定使用量を表5-1に示す。			<b>【核燃料サイクル工学研究所】</b> 5. 予定使用期間及び年間予定使用量 核燃料サイクル工学研究所全体における予定使用期間及び年間予定使用量を表5-1に示す。			・核燃料物質使用変更許可(令和2年2月26日付け原規規発第2002263号)に基づき、年間予定使用量を変更したため	
表5-1 核燃料サイクル工学研究所全体における予定使用期間及び年間予定使用量			表5-1 核燃料サイクル工学研究所全体における予定使用期間及び年間予定使用量				
核燃料物質の種類		予定使用期間	年間予定使用量(最大存在量)				
天然ウラン及び劣化ウラン並びにこれらの化合物		自 2017年10月6日 至 2021年3月31日	25 000 (kg)				
天然ウラン及びその化合物		自 <u>2017年4月21日</u> 至 2021年3月31日	<u>30 127.9</u> (kg)				
劣化ウラン及びその化合物		自 <u>2018年7月10日</u> 至 2021年3月31日	<u>55 222.6</u> (kg)				
トリウム及びその化合物		自 2017年4月21日 至 2021年3月31日	1.1 (kg)				
濃縮ウラン及びその化合物	濃縮度20% <sup>(注1)</sup> 未満	自 <u>2018年7月10日</u> 至 2021年3月31日	<u>40 978.1</u> (kg)				
	濃縮度20%以上		201.6 (kg)				
ウラン233及びその化合物			0.02 (kg)				
ウラン及びその化合物			0.1 (kg)				
廃棄物中のウラン及びその化合物			自 2017年4月21日 至 2021年3月31日	23 (kg)			
プルトニウム及びその化合物			9 952.2 (kg)				
廃棄物中のプルトニウム及びその化合物			0.36 (kg)				
高レベル放射性廃液及びこれのガラス固化体			3.7×10 <sup>16</sup> Bq				
濃縮ウラン及びその化合物		自 2020年2月26日 至 2021年3月31日	濃縮度20% <sup>(注1)</sup> 未満		<u>40 975.1</u> (kg)		
			濃縮度20%以上		201.6 (kg)		
ウラン233及びその化合物				0.02 (kg)			
ウラン及びその化合物				0.1 (kg)			
廃棄物中のウラン及びその化合物		自 2017年4月21日 至 2021年3月31日	23 (kg)				
プルトニウム及びその化合物				9 952.2 (kg)			
廃棄物中のプルトニウム及びその化合物				0.36 (kg)			
高レベル放射性廃液及びこれのガラス固化体				3.7×10 <sup>16</sup> Bq			

注1) 以下、本共通編において、%は質量分率を示す。

注1) 以下、本共通編において、%は質量分率を示す。

変 更 前				変 更 後				変更理由
<p>【燃料製造機器試験室】</p> <p>5. 予定使用期間及び年間予定使用量</p> <p>(核燃料サイクル工学研究所全体)</p> <p>核燃料サイクル工学研究所共通編のとおり</p> <p>(燃料製造機器試験室)</p>				<p>【燃料製造機器試験室】</p> <p>5. 予定使用期間及び年間予定使用量</p> <p>(核燃料サイクル工学研究所全体)</p> <p>核燃料サイクル工学研究所共通編のとおり</p> <p>(燃料製造機器試験室)</p>				<p>・核燃料物質使用変更許可(令和2年2月26日付け原規規発第2002263号)に基づき、核燃料物質の使用及び貯蔵を終了したため</p>
核燃料物質の種類	予定使用期間	年間予定使用量		核燃料物質の種類	予定使用期間	年間予定使用量		
		最大存在量	延べ取扱量			最大存在量	延べ取扱量	
天然ウラン及び その化合物	自 2017年4月21日 至 2021年3月31日	25 kg (U量)	25 kg (U量)	該当なし	=	=	=	
劣化ウラン及び その化合物		5 kg (U量)	5 kg (U量)					
濃縮ウラン及び その化合物 <sup>注1)</sup> (濃縮度 1.6 % <sup>注2)</sup> 以下)		3 kg (U量) 0.05 kg ( <sup>235</sup> U量)	3 kg (U量) 0.05 kg ( <sup>235</sup> U量)					
<p>注1) 使用済燃料を化学的方法により処理して得られたウランを含む。</p> <p>注2) 以下、本申請書において特記しない限り、%は質量分率を示す。</p>								

変 更 前				変 更 後				変更理由																																												
<p>【L棟】</p> <p>5. 予定使用期間及び年間予定使用量</p> <p>(核燃料サイクル工学研究所全体)</p> <p>核燃料サイクル工学研究所共通編のとおり</p> <p>(L棟)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">核燃料物質の種類</th> <th rowspan="2">予定使用期間</th> <th colspan="2">年間予定使用量</th> </tr> <tr> <th>最大存在量</th> <th>延べ取扱量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>天然ウラン及びその化合物</td> <td rowspan="5">自 2017年12月28日 至 2021年3月31日</td> <td>32.5 kg (U量)</td> <td>32.5 kg (U量)</td> </tr> <tr> <td>劣化ウラン及びその化合物</td> <td>5 000 kg (U量)</td> <td>5 000 kg (U量)</td> </tr> <tr> <td>濃縮ウラン及びその化合物<sup>注</sup> (濃縮度 0.9 %未満)</td> <td>3 kg (U量)</td> <td>3 kg (U量)</td> </tr> <tr> <td>濃縮ウラン及びその化合物<sup>注</sup> (濃縮度 0.9 %以上 1.5 %未満)</td> <td>3 kg (U量)</td> <td>3 kg (U量)</td> </tr> <tr> <td>濃縮ウラン及びその化合物<sup>注</sup> (濃縮度 1.5 %以上 3.0 %未満)</td> <td>3 kg (U量)</td> <td>3 kg (U量)</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 使用済燃料を化学的方法により処理して得られたウラン及び同ウランを再濃縮して得られたウランを含む。</p>				核燃料物質の種類	予定使用期間	年間予定使用量			最大存在量	延べ取扱量	天然ウラン及びその化合物	自 2017年12月28日 至 2021年3月31日	32.5 kg (U量)	32.5 kg (U量)	劣化ウラン及びその化合物	5 000 kg (U量)	5 000 kg (U量)	濃縮ウラン及びその化合物 <sup>注</sup> (濃縮度 0.9 %未満)	3 kg (U量)	3 kg (U量)	濃縮ウラン及びその化合物 <sup>注</sup> (濃縮度 0.9 %以上 1.5 %未満)	3 kg (U量)	3 kg (U量)	濃縮ウラン及びその化合物 <sup>注</sup> (濃縮度 1.5 %以上 3.0 %未満)	3 kg (U量)	3 kg (U量)	<p>【L棟】</p> <p>5. 予定使用期間及び年間予定使用量</p> <p>(核燃料サイクル工学研究所全体)</p> <p>核燃料サイクル工学研究所共通編のとおり</p> <p>(L棟)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">核燃料物質の種類</th> <th rowspan="2">予定使用期間</th> <th colspan="2">年間予定使用量</th> </tr> <tr> <th>最大存在量</th> <th>延べ取扱量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>天然ウラン及びその化合物</td> <td rowspan="5">自 2020年2月26日 至 2021年3月31日</td> <td>32.5 kg (U量)</td> <td>32.5 kg (U量)</td> </tr> <tr> <td>劣化ウラン及びその化合物</td> <td>11 400 kg (U量)</td> <td>11 400 kg (U量)</td> </tr> <tr> <td>濃縮ウラン及びその化合物<sup>注</sup> (濃縮度 0.9 %未満)</td> <td>3 kg (U量)</td> <td>3 kg (U量)</td> </tr> <tr> <td>濃縮ウラン及びその化合物<sup>注</sup> (濃縮度 0.9 %以上 1.5 %未満)</td> <td>3 kg (U量)</td> <td>3 kg (U量)</td> </tr> <tr> <td>濃縮ウラン及びその化合物<sup>注</sup> (濃縮度 1.5 %以上 3.0 %未満)</td> <td>3 kg (U量)</td> <td>3 kg (U量)</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 使用済燃料を化学的方法により処理して得られたウラン及び同ウランを再濃縮して得られたウランを含む。</p>				核燃料物質の種類	予定使用期間	年間予定使用量		最大存在量	延べ取扱量	天然ウラン及びその化合物	自 2020年2月26日 至 2021年3月31日	32.5 kg (U量)	32.5 kg (U量)	劣化ウラン及びその化合物	11 400 kg (U量)	11 400 kg (U量)	濃縮ウラン及びその化合物 <sup>注</sup> (濃縮度 0.9 %未満)	3 kg (U量)	3 kg (U量)	濃縮ウラン及びその化合物 <sup>注</sup> (濃縮度 0.9 %以上 1.5 %未満)	3 kg (U量)	3 kg (U量)	濃縮ウラン及びその化合物 <sup>注</sup> (濃縮度 1.5 %以上 3.0 %未満)	3 kg (U量)	3 kg (U量)
核燃料物質の種類	予定使用期間	年間予定使用量																																																		
		最大存在量	延べ取扱量																																																	
天然ウラン及びその化合物	自 2017年12月28日 至 2021年3月31日	32.5 kg (U量)	32.5 kg (U量)																																																	
劣化ウラン及びその化合物		5 000 kg (U量)	5 000 kg (U量)																																																	
濃縮ウラン及びその化合物 <sup>注</sup> (濃縮度 0.9 %未満)		3 kg (U量)	3 kg (U量)																																																	
濃縮ウラン及びその化合物 <sup>注</sup> (濃縮度 0.9 %以上 1.5 %未満)		3 kg (U量)	3 kg (U量)																																																	
濃縮ウラン及びその化合物 <sup>注</sup> (濃縮度 1.5 %以上 3.0 %未満)		3 kg (U量)	3 kg (U量)																																																	
核燃料物質の種類	予定使用期間	年間予定使用量																																																		
		最大存在量	延べ取扱量																																																	
天然ウラン及びその化合物	自 2020年2月26日 至 2021年3月31日	32.5 kg (U量)	32.5 kg (U量)																																																	
劣化ウラン及びその化合物		11 400 kg (U量)	11 400 kg (U量)																																																	
濃縮ウラン及びその化合物 <sup>注</sup> (濃縮度 0.9 %未満)		3 kg (U量)	3 kg (U量)																																																	
濃縮ウラン及びその化合物 <sup>注</sup> (濃縮度 0.9 %以上 1.5 %未満)		3 kg (U量)	3 kg (U量)																																																	
濃縮ウラン及びその化合物 <sup>注</sup> (濃縮度 1.5 %以上 3.0 %未満)		3 kg (U量)	3 kg (U量)																																																	